

Armadillo-WLAN ファームウェア情報

Version 1.0.0

2009/10/19

株式会社アットマークテクノ [<http://www.atmark-techno.com>]

Armadillo開発者サイト [<http://armadillo.atmark-techno.com>]

Armadillo-WLAN ファームウェア情報

株式会社アットマークテクノ

060-0035 札幌市中央区北5条東2丁目 AFTビル6F
TEL 011-207-6550 FAX 011-207-6570

製作著作 © 2009 Atmark Techno, Inc.

Version 1.0.0

2009/10/19

目次

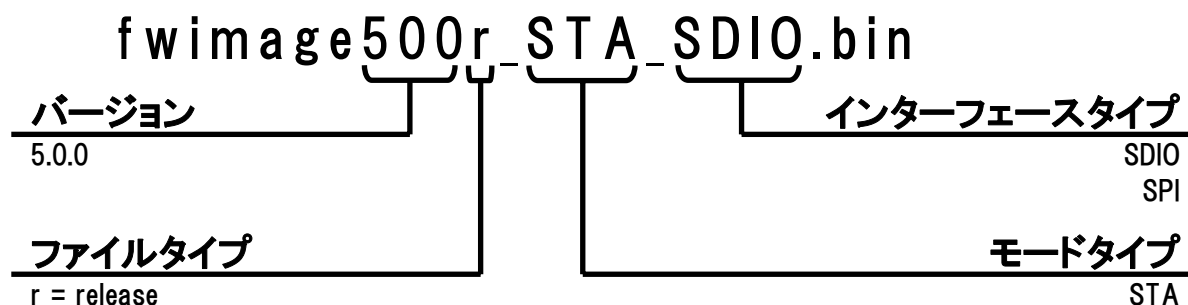
1.	ファームウェアのバージョン確認方法	1
1.1.	ファイル名でバージョンを確認する方法	1
1.2.	デバイスから読み出す方法	1
2.	バージョン履歴	2
3.	不具合情報	3
3.1.	数分間、パケットの送受信が不可能になる現象 (AWLAN-BUG #1)	3
3.2.	アドホックモードで通信を行っている時、所属するネットワークから離脱し、以降自動的に再接続できなくなる現象 (AWLAN-BUG #2)	4
3.3.	ファームウェアがハングしてしまう現象 (AWLAN-BUG #3)	5

1. ファームウェアのバージョン確認方法

ファームウェアのバージョンの確認方法は2通りあります。1つ目は、ファームウェアファイルのファイル名で判別する方法。2つ目は、Armadillo-WLAN にファームウェアをロード後にデバイスから読み出す方法です。

1.1. ファイル名でバージョンを確認する方法

Armadillo-WLAN のファームウェアのファイル名は、次のような規則となっています。



1.2. デバイスから読み出す方法

Armadillo-WLAN にファームウェアをロードした後は、デバイスから直接読み出すことができます。以下のようにコマンドを実行してください。

```
[armadillo ~]# cat /sys/module/aerial/wlan0/firmware_version
5.0.0
```

2.バージョン履歴

ファームウェアバージョン	ファームウェア情報
v5.0.7 SDIO	<p>修正内容</p> <ul style="list-style-type: none">・アドホックで異常復帰機能を追加 <p>該当不具合</p> <ul style="list-style-type: none">・数分間、パケットの送受信が不可能になる現象 (AWLAN-BUG #1)・ファームウェアがハングしてしまう現象 (AWLAN-BUG #3)
v5.0.6 SDIO	<p>修正内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ありません <p>該当不具合</p> <ul style="list-style-type: none">・数分間、パケットの送受信が不可能になる現象 (AWLAN-BUG #1)・アドホックモードで通信を行っている時、所属するネットワークから離脱し、以降自動的に再接続できなくなる現象 (AWLAN-BUG #2)・ファームウェアがハングしてしまう現象 (AWLAN-BUG #3)

3.不具合情報

3.1. 数分間、パケットの送受信が不可能になる現象 (AWLAN-BUG #1)

任意の通信モード、認証・暗号化方式で通信を行っている時、数分程度パケットの送受信が不可能になる現象が発生します。数分経過すると、通常のように通信が可能な状態になります。

3.1.1. 該当ファームウェア

v5.0.6 SDIO、v5.0.7 SDIO

3.1.2. 対策

ありません。

3.1.3. 備考

メーカー調査中です。

3.2. アドホックモードで通信を行っている時、所属するネットワークから離脱し、以降自動的に再接続できなくなる現象 (AWLAN-BUG #2)

アドホックモードで通信を行っている時、ESSID で指定したネットワークから強制的に離脱してしまい、以降そのネットワークに参加することができなくなる現象が発生します。一時的な電波の乱れによりネットワークを見失う場合がありますが、通常は自動的に再接続されます。

3.2.1. 該当ファームウェア

v5.0.6 SDIO

3.2.2. 対策

恒久的な回避策はありません。

現象が発生した場合に、チャンネルを再設定すると再接続する場合があります。

3.2.3. 備考

メーカー調査中です。

3.3. ファームウェアがハングしてしまう現象 (AWLAN-BUG #3)

インフラモードの WPA-PSK TKIP で通信を行っている時、ファームウェアがハングしてしまい復帰不可能な現象が発生します。

3.3.1. 該当ファームウェア

v5.0.6 SDIO、v5.0.7 SDIO

3.3.2. 対策

恒久的な回避策はありません。

現象が発生した場合に、Armadillo-WLAN をリセットするか、電源を再投入した後、ファームウェアのロードからやり直すことで復帰させることができます。したがって、Armadillo-WLAN のリセット信号(RESET*)や電源ラインをコントロール可能なプラットフォームボードでは、自動的に復帰させるようにすることも可能です。

3.3.3. 備考

メーカー調査中です。

本現象は、ファームウェアバージョン「v5.0.7」では、インフラモードの WPA-PSK TKIP でのみ確認されていますが、**他の認証・暗号化モードにおいても発生する可能性があります。**

改訂履歴

Version	年月日	改訂内容
1.0.0	2009.10.19	・ 初版発行

